

一般質問通告書一覧表

平成 25 年 9 月 9 日 招集

第 8 回 嘉手納町議会定例会

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	3 番 安森盛雄	<p>1. 認可外保育園へ現状にあった補助を。</p> <p>2. 青少年センターの改善と現状は。</p> <p>3. 英語特区の成果は。</p> <p>4. 空き店舗対策事業の成果と課題は。</p>	<p>①認可外保育園への米代・ミルク・おかず・おやつ代などの増額予定は。</p> <p>②本町の米給付日数は。</p> <p>③認可外保育園の保護者へ保育料の一部を補助する予定は。</p> <p>④認可外保育園への施設整備補助金の一人 10,000 円上限 50 万円の根拠は。</p> <p>⑤研修参加負担金の補助と研修に伴う賃金の補助を実施する予定は。</p> <p>①青少年センター施設での打ち上げ飲酒は事実か。</p> <p>②教育相談員の職務、配置は適正か。</p> <p>③センター職員の対象児童生徒への対応は適正か。</p> <p>④今後の改善について見解を。</p> <p>①英語特区の成果は。</p> <p>②町内の私立幼稚園または認可外保育園・学童などが英語カリキュラムを実施している施設へ補助ができないか。</p> <p>③海外との姉妹提携を結ぶ予定はないか。</p> <p>①空き店舗対策事業の成果と課題は。</p> <p>②平成 24 年度の空き店舗事業で入居した店舗の現況は。</p> <p>③平成 25 年度の事業予算と入居店舗の予定件数は。</p> <p>④空き店舗対策事業について今後、町はどのように展開していく考えか見解を問う。</p>	<p style="text-align: center;">町長 當山 宏</p> <p style="text-align: center;">教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	9番 當山 均	<p>1. 「高齢者外出支援事業」対象者の改正内容は。</p> <p>2. 小学校少人数学級の段階的实施に向け、そろそろ決断を。</p>	<p>平成24年12月議会一般質問において、「高齢者外出支援事業」の対象者を要支援ランクから「要介護ランク」まで拡大することを提案したところ、今年7月末、主に対象者について実施規則を改正したと聞く。ついては、次の質問及び提案を行う。</p> <p>①改正内容の説明を求める。</p> <p>②利用できる対象者は何人から何人に増員するか。(把握している直近の数値で)</p> <p>③町民に対する改正内容の周知方法は。</p> <p>④さらに民生委員や福祉事業所等に説明会を開催し、周知徹底を図ることも必要と考えるが、見解を伺いたい。</p> <p>小学校の少人数学級への段階的实施に関する提案は、平成20年9月、平成24年3月、平成24年6月議会に続き4度目となる。提案内容も当初の小中学校30人以下学級の完全実施から、「小学校において40人近い学級編成の学年から、段階的に30人に近い少人数学級へ編成」と、至急取り組まなければならないレベルまで緩和してきた。</p> <p>平成24年6月議会一般質問に対し、教育指導課長は「嘉手納小学校の40人近い学級編成に対して何らかの人的配置をしていくことは、教育環境の向上につながる」との認識を示した。</p> <p>また、3月校長会では「今後は町の政策を踏まえながら審議を継続すべき内容である」との見解が示されている。</p> <p>さらに、町長は「PTAなど保護者の方々との意見交換についても教育委員会と調整しながら検討」と保護者等のニーズ把握を行うとの考えも明らかにした。</p>	<p>町長 當山宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	9 番 當山 均	3. 各区婦人会の活性化に 向け、行政支援を。	<p>2 小学校しかない本町で、ある学校の ある学年によって、教育環境に大きな格 差がある現状は看過できない重要課題 であり、そろそろ決断を下す時宜に來た との認識に立ち、次の質問を行う。</p> <p>(1)平成24年6月議会一般質問に対する 答弁に関連して。</p> <p>①学習支援員配置事業は、今年度から一 括交付金事業として予算計上された。 現在の学校、学年別の配置人数を問 う。また、前年度対比の増減数は。</p> <p>②増となる臨任教職員の人件費を一括 交付金や9条予算を活用することに 対し、「県及び沖縄防衛局の回答はす ぐには判断できない」との答弁であっ たが、その後、県及び沖縄防衛局の方 針に進展はあったか。</p> <p>③P T Aなど保護者の方々との意見交 換会を何時、どのような方々を対象 に、何人参加のもと実施し、どのよう な意見が出たか。</p> <p>(2)「小学校において、40人近い学級編 成の学年から段階的に30人に近い少 人数学級へ編成」との提案に対する教 育長の見解を伺いたい。</p> <p>近年、各区とも婦人会の役員選出に苦 慮していると聞く。</p> <p>お母さん方の就業形態の変化や子育て・孫の面倒、または祖父母の介護に日々追われるなど、婦人会活動に参加しづらい状況にあるのではと推測する。</p> <p>しかしながら、地域コミュニティーの核である各区自治会において、婦人会組織の重要性は変わらず、その組織の必要性は以前に増して高まっていると思う。</p> <p>婦人会は自主的組織であり、役員選出や組織運営に行政が介入することはあ</p>	町長 當山宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	9番 當山 均	4. 中長期財政計画の策定等に関して。	<p>ってはないが、都市部のように婦人会組織が弱体化、さらには消滅という危機に直面する前に、行政として実態や具体的な課題等を把握するとともに、町婦連や各区自治会長等と連携し、行政として積極的にアドバイスや支援を行うことを提案する。</p> <p>町長の見解を伺いたい。</p> <p>① 嘉手納幼稚園園舎、学校給食共同調理場、屋良小学校管理棟の建て替えは急務であり、その後も嘉手納小学校体育館・プール、屋良幼稚園園舎、屋良小学校普通教室棟などの施設建て替えも猶予なく迫ってくる。また、町民の家及び嘉手納町兼久体育館の建て替え、屋良城跡公園総合再整備事業など、多額の町負担を要する事業も控えている。</p> <p>このような状況を踏まえ、本町の公共施設及び一部事務組合の施設整備を目的に、町公共施設等整備基金を設置したことは高く評価している。</p> <p>しかし、本基金の現時点における積立額はあまりにも少額で、迫りくる公共施設建て替え等に伴う町負担分を賄うことは到底出来ない。</p> <p>については、公共施設建て替えの優先順位、活用できる諸補助事業の選定及び町負担分の試算等を踏まえた中長期財政計画の策定を提案する。</p> <p>② 財政調整基金及び各種基金は条例にて基金の設置目的及び処分を規定しているものの、各基金の積立目標額の設定は行っていない。</p> <p>については、町民に町の財政状況を確認して頂くためにも、①で提案した中長期財政計画と連動した「各基金の積</p>	町長 當山宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	9番 當山 均		<p>立目標額の設定及び毎年度末における積立の達成率の公表」の実施を提案する。</p> <p>③ 一括交付金の活用方法については、財政上の視点からも重要である。平成24年9月議会一般質問に対し「一括交付金の長期の計画づくりを行っていきたい」と答弁されているが、その進捗状況について伺いたい。</p> <p>④ 町民に積極的にまちづくりに参画してもらうためには、町の財政状況を確認して頂くとともに、毎年度の予算についても具体的に知って頂くことが不可欠だと認識する。</p> <p>については、町民が税金や地方交付税、9条予算、県・国からの補助金等が、どの事業に、どれだけ、どのように使われているのか、解りやすい言葉を用いて、図表や写真等も掲載した「毎年度の予算説明書」の作成を提案する。</p>	<p>町長 當山宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>
3	10番 福地 勉	1. Lden 移行後の測定結果と考察、今後の対応を聞く。	<p>①同じ嘉手納地区のLden 平均値を比べると防衛局と町の値が大幅に変わる4月から6月まで、いずれも防衛局側の数値が極端に少ない（4月は-12.5db・5月は-14.5db・6月は-10db）。この結果に対する行政の見解を問う。</p> <p>②防衛局の数値は環境省の騒音基準値57db以下である（4月は49.2db・5月は47.8db・6月は50.8db）。この数値は嘉手納町域が住宅環境に適しているという数字である。実態にそぐわない数値であるとデータが示されていることは、静かな環境であるという報告が永田町の政治の場に報告されていると考えられる。将来、国は被害</p>	<p>町長 當山宏</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	10番 福地 勉	<p>2. 嘉手納バイパスに対する行政の姿勢を改めて問う。</p> <p>3. 町の即戦力になる若年層の育成を。近未来を担う彼らに従来の仕組み以外に行政独自の補助施策等も検討してはどうかか。</p>	<p>がないとして、更なる基地負担を押し付けてくる一因となる。結果として外来機の更なる飛来、CV オスプレイの配備・F22などの訓練増加を認め、更にはこの数値からすれば防音工事の工事根拠はすでに喪失し、また基地関連の諸財源にも影響が出てくると考えている。細心の注意を払って対応しなければならない。</p> <p>わが町の対応策を問う。</p> <p>③W 値は、環境省方式と防衛省方式がある。Lden 基準値にも防衛方式は必然と考えるが、現在防衛省側の見解を確認し、行政の姿勢を示せ。</p> <p>①町行政の嘉手納バイパスに対する見解、対応、これまでの経緯を踏まえた基本姿勢と見解を問う。</p> <p>①嘉手納町に在住する、若年層のスキルアップや失業率減少のために、町に在住する若者に資格試験・技能向上・職業訓練に関する助成を検討できないか。(商工業・建設・語学・産業開発青年隊・他)</p> <p>②外語塾を活用して意欲のある町の若者の語学力の向上を図るシステムがつかれないか検討してはどうかか。</p>	<p>町長 當山宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>
4	7番 仲村渠兼栄	1. 一括交付金対策課設置の予定は。	<p>①一括交付金事業案件の最終決定の会議のメンバーは。</p> <p>②今日まで役場以外の下記の団体から提案・要望件数の把握は。 (ア) 各種団体 (イ) 議会の一般質問 (ウ) 町民から要望</p> <p>③議会における議員による一般質問で検討すると答弁した件数は。</p>	<p>町長 當山宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	7 番 仲村渠兼栄	<p>2. 町営住宅入居者抽選会結果発表の改善を図れ。</p> <p>3. 児童生徒への熱中症対策は。</p> <p>4. 一般住民への熱中症対策は。</p> <p>5. 琉球庭園の存続と人材育成を。</p>	<p>④職員の異動・退職等で一括交付金関係事案の事務引き継ぎの検証を町長・副町長は行っているか。</p> <p>⑤対策課設置の予定は。</p> <p>①入居者の募集期間は。</p> <p>②入居希望者に対しての募集告知方法は。</p> <p>③防災無線の活用の検討はなかったのか。</p> <p>④入居者抽選方法は。</p> <p>⑤指定管理者は参加したか。</p> <p>⑥抽選会（当日）から抽選者に通知する期間は何日か。</p> <p>⑦抽選会当日に入居決定の通知ができない理由は。</p> <p>①児童生徒における熱中症対策は。</p> <p>②2学期制と3学期制を比較し熱中症の数（他市町村）を把握しているか。</p> <p>③水筒・着替えを持参させることはできないか。</p> <p>①一人暮らし老人世帯・生活困窮者などへの対策は。</p> <p>②各区老人クラブに熱中症対策の講習・講演会の予定は。</p> <p>昭和30年代初めに完成し、画家の山下清が写生に訪れた希少な琉球庭園において、中部農林高校の造園課の生徒が、実習を行い琉球王朝時代の技能に触れた。生徒は「琉球の独特の世界観」を体験した。本町には農林学校からの寄付金を人材育成基金とした。後世に伝える絶好の機会である。</p> <p>①中農造園課が琉球庭園実習における支援ができないか。</p>	<p>町長 當山宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	7番 仲村渠兼栄	6. 着衣水泳教室の実施を図れ。	嘉手納警察署と連携し、小・中学校児童生徒を対象に着衣水泳教室の実施ができないか。	町長 當山宏 教育長 比嘉秀勝
5	6番 照屋唯和男	1. 水難事故防止対策について。	<p>①水難事故防止への取り組みについて、屋良小学校、幼稚園では学校安全計画で安全教育の重点として危険に対する知識、危険に対する判断力、危険を予測する能力を身につけさせ安全な行動ができるようにすると。嘉手納小学校では7月安全教育、安全指導、学校安全全体計画に水難防止。嘉手納中学校では、保健安全指導計画で7月に水の事故防止、8月の安全教育、河川での安全。嘉手納幼稚園では6月水遊びの楽しみの中で危険についてわからせる、7月海やプールに一人で行かないとされている。</p> <p>実施指導内容と安全教育としての効果をどのようにみているか。</p> <p>②教育関係者自身がしっかりとした河川での危険、海での危険の知識を持っているか。</p> <p>③事故が発生した時の通報の仕方はどうのように考え、指導しているか。</p> <p>④水難事故防止を呼びかける看板を現場の危険性を絵図で状況を説明できるものに取り替えてはどうか。例えば、滑りやすい、流れがある、急に深い、潮の干満の流れ状況など視覚にてわかるように。</p> <p>⑤実体験や映像などを通して指導する必要があると思うができるか。また遠足、野外実習、行事の際も楽しみとは別に注意事項として危険性の指導はされているか。</p>	町長 當山宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	6 番 照屋唯和男	<p>2. 戸別受信機設置について。</p> <p>3. 嘉手納基地周辺の航空機排気ガスによる環境影響度調査。</p>	<p>⑥河川敷、海岸等水辺の危険箇所への巡回パトロールの実施状況は。</p> <p>①聞き取りにくい地域の把握はされているが、何ら改善したという結果が得られない。戸別受信機の設置を提言していたが、検討した中で何が問題、課題となっているのか。</p> <p>②防災無線から流れる情報が聞き取れない地域は、確実に聞き取りできる場所の住人と比較して、不平等な状況である。同等に情報を取得できないことでの損失に、町はどのように責任を取るか。</p> <p>①国が2003年に基地周辺で大気汚染、悪臭物質の調査で基準値の2.2倍のアセトアルデヒドを検出したとされるが、「航空機排出ガスの影響は明確ではなく、道路交通の影響も考えられる」と結論付けしたことに、悪臭が基地からの航空機排気ガス被害であることを明確化させよ。</p> <p>②国が新たな調査について前向きに示さないのであれば、近隣町村とも協力し合っても悪臭が基地内の航空機から排出されたものであり、健康な人体に何らかの影響を及ぼす物質が出ていないか調査できないか。</p> <p>③国の調査した数値が環境基準値以下であると言われても、実際には基地からの航空機排気ガスの悪臭に頭痛や吐き気、咳き込むなどの被害で苦しんでいる町民がいることはこれまでの調査で分かっている。国の調査が動きだすまで我慢させるのか。長い年月排気ガスを吸うことで、呼吸器官や皮膚、目や鼻の粘膜、肌に影響が出てい</p>	町長 當山宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	6 番 照屋唯和男		<p>る方々がいないか、またそのことが原因で生命に関わる方々もいないか、これまでの答弁では健康被害の有無についてはまだ分かっていないと言われている、調査する必要があるか。</p> <p>④町独自のデータを持つべきと提言したが調査には費用がかかるという事で引き続き国へ強く訴え調査させると。町独自のできる範囲の調査依頼とデータ採取は必要、国の示す数値のみで判断して良いか疑問、事例にうるま市の石油備蓄基地タンクの破損時に大気中に含まれる有害物質を数日で環境測定を済ませ数値を出している。同様に成分分析できないか。</p>	町長 當山宏
6	1 5 番 田仲康榮	1. CV22 オスプレイ配備 絶対阻止、HH60 へりの 撤去を。	<p>①米空軍筋は、最近(8月14日までに)当初米2015年度(14年10月～15年9月)16年度までに順次9機配備予定のCV22 オスプレイを前倒しで、来年(14年度)7月～9月にかけて3機程度先行配備する可能性を明らかにした。同機は事故確率のきわめて高い特殊低戦用ヘリであり、墜落の危険性が濃厚だ。これ以上の嘉手納基地の機能強化に反対し、同機の配備阻止、町民の生命と安全、財産を守ることは最大緊急の重要課題である。絶対阻止の体制作りを急ぐべきで、従来型の闘争では、MV22 配備の二の舞を踏むことになる。生命をかけた最大の取り組みにすべきだと考える。町長の固い決意を伺いたい。</p> <p>②事故発生の嘉手納基地所属のHH60 救難ヘリの撤去を強く求める。HH60ヘリは「単なる救難ヘリではない。戦闘地域(コンバットゾーン)に武装兵を送り込み、奇襲作戦で敵を全滅させ</p>	町長 當山宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	15番 田仲康榮	2. 町内小中学校の耐震化 完了を急げ。	<p>て、戦場に取り残された米兵を救出、回収する事実上の戦闘捜索救難ヘリである。」</p> <p>同型機は、日常的に嘉手納町上空で低空飛行訓練を続けており、いつ何時墜落するかもしれない事故率(Aクラス事故率、乗員の死亡、重大な機体損壊、全機30機種の中の第6位)の高いヘリである。</p> <p>(2012年8月現在)</p> <p>HH60ヘリについて米軍側が事故発生の原因も説明しないまま、通常の整備点検だけで訓練再開を強化したことに厳重に抗議し、飛行の即時中止を求めたい。</p> <p>飛行再開と訓練続行は町民や県民の生命、安全、財産をかえりみない住民軽視の理不尽な態度である。住民無視の言語道断の占領意識に断固抗議する。即時HH60ヘリ部隊の撤去を強く求める。</p> <p>町長の見解を伺いたい。</p> <p>文部科学省は8月7日、公立小中学校の耐震化率(4月1日現在)の実態を発表した。沖縄県内の公立小中学校の耐震化率は、80.5パーセントで全国平均の88.9パーセント以下である。本町の耐震化率は80パーセントで県内平均ギリギリである。東日本大震災後、学校は、緊急避難場所として、その耐震性の強化は重要な課題である。次の諸点について伺いたい。</p> <p>①町内小中学校で耐震診断は実施されているのか。</p> <p>②本町の耐震化率は全国平均88.9パーセント以下で80パーセントである。なぜ遅れているか。</p>	町長 當山宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	15番 田仲康榮	<p>3. 観光資源を生かし、観光ツアーの開催を町観光協会の発足で。</p> <p>4. 私道の整備・舗装に町の助成制度の確立を。</p>	<p>③文科省は2015年度中の耐震化完了を目指すとしているが、本町はいつごろまでに完了予定か。</p> <p>④耐震化の内容は、耐震改修か立て直しか。</p> <p>⑤どの位の震度に耐えられる耐震化を予定しているか。</p> <p>①平成23年3月定例会で「町史跡の発掘、復元で観光振興を」と町の観光振興、町活性化について取り上げ、対応方を伺った。その後、取り上げた4点 (ア) 軽便鉄道の復元活用 (イ) 旧比謝川石橋の復元など (ウ) 阿麻和利の発掘と生誕地の保存 (エ) 「チャンミーの関連資料館などの建設について」どう検討し、現在どういった方向性を考えているか伺いたい。</p> <p>②町観光協会を立ち上げ、広く町民や町外観光客に町内の観光関連史跡などを案内する「町内観光ツアー」バスの運行を。(南風原町観光協会主催のバスツアーに参加しての教訓から)</p> <p>①住宅建設に伴う「道路指定」のためにやむなく私道整備をしなければならない場合、町として私道整備、舗装に必要な費用の一定額を助成する措置を講ずるべきではないか。本来、町民が活用する道路の整備事業は自治体が行うべきである。生活道として、公共道路として使用される可能性が高い私道に対しては、町長の今年度の施政方針(私道の整備・改善)の立場からしても助成措置を講ずるべきだと考えるが町当局、町長の対応方を伺いたい。</p>	<p>町長 當山宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	15番 田仲康榮	5. 安倍内閣の「集団的自衛権行使」に反対を一解釈改憲は許されない。	<p>①安倍内閣は歴代の政権が憲法解釈で禁じてきた「集団的自衛権行使」の容認に向けた動きを加速させている。政府は内閣法制局長官に集団的自衛権の行使を容認してきた人物を憲法解釈見直しのために異例の起用を行った。</p> <p>1981年5月時の政権は「憲法9条で許容される自衛権の行使は、わが国を防衛するため必要最小限の範囲にとどめるべきで、集団的自衛権の行使は、その範囲を超え、許されない」との統一見解を示している。その後の歴代政権もそれを踏襲してきた。「同盟国が攻撃されたとき、自国が攻撃されていなくても、これを自国への攻撃とみなして反撃できる権利」が集団的自衛権である。</p> <p>歴代の首相や内閣法制局長官らの答弁を積み重ねて構築された憲法解釈が覆されるようなら法治国家とはいえない。</p> <p>行使が容認されれば、憲法の平和主義の理念が空洞化され、専守防衛の範囲を超え、海外での武力行使、戦争を可能にする。国の将来を左右する重大な問題だ。絶対に集団的自衛権の行使は許されず、憲法を生かしてアジアと世界の平和に日本は進むべきだ。解釈改憲は絶対に許されない。</p> <p>町長の見解を伺いたい。</p>	町長 當山宏 教育長 比嘉秀勝
7	12番 金城利幸	1. 町民の豊かな暮らしを支える町の各施設の実績を検証評価し今後の進展を考察する。	町民の豊かな暮らしの安定維持、福祉の充実と様々な目的から公共の施設は、行政の努力によって建設され、運営されている。その一方では、時のニーズの変化や建設時での予測設定の諸事情が要因で、事業効果が低調になっている施設はないかなど、その実態を検証評価し、	町長 當山宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	12番 金城利幸	2. 町道 73 号線崖崩れ個 所の実態調査と防災対 策工事の適時な実施を。	<p>さらなる効果を求めたい。これは民間事業でもあることだが、貴重な町民財産を「町民の視点や疑問を問う声」から愚直に、検証の必要と改善が求められる事案がないか、どうかを問うものである。施設が多岐にわたるので今回は下記の 12 施設に限定して、以下の①②③について伺う。</p> <p>(環境衛生施設)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 嘉手納町葬斎場 <p>(文化・体育施設)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 嘉手納町中央公民館 2F ・ 調理実習室 5F ・ かでな文化センター ・ 嘉手納野球場 ・ 嘉手納町陸上競技場 ・ 嘉手納町スポーツドーム ・ 嘉手納町兼久海浜公園ウォーターガーデン ・ 嘉手納町町民の家 <p>(産業振興施設)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 嘉手納町コールセンター ・ 嘉手納町マルチメディアセンター ・ 嘉手納町食料品加工センター <p>①施設建設の目的、概要、年間稼働日数(率)実績、評価、課題。</p> <p>②指定管理と直営の区別。指定管理の効果実績と課題。</p> <p>③ ①②の評価、課題からの事業主体者として町の総括を。</p> <p>本町に暮らす人々をはじめ、町出身の先輩諸兄から「町道 73 号線沿いの一部の箇所において、最近特に、地すべり(崖崩れ)の可能性が高くなってきたのではないか」「惨事が起きる前に防災対策を早期実施するべきでは」と不安の声が、昨年来続いている。町民の指摘箇所は</p>	町長 當山宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	1 2 番 金城利幸	3. 比謝川沿いの地権者区分と土砂、崖崩れ発生時の町の対応責務範囲などを問う。	<p>「水釜霊園の下層部付近」で、土砂崩れと想定される破損部分が目視で確認できる。</p> <p>①危険回避のため現場実態調査と対策を急げ。</p> <p>②実態調査の経過と結果、対応策を町民に示し、不安払しょくを。</p> <p>③調査、対策工事施工に係る予算の根拠と、その見通しは。</p> <p>久得橋方面から城跡公園を抜けて、比謝橋、比謝川大橋、さらに嘉手納漁港からマルチメディアセンター方面へと続く、通称比謝川沿いの道路は、町道 82 号線と 73 号線とその他となっている。あつてはならない災害だが、万が一土砂、崖崩れなどが発生した場合の町の対応責務の範囲と関連事項を問う。</p> <p>①通称比謝川沿いの道路延長の距離数と、その範囲を概ね 100 パーセントと仮定して、町道 82 号線と 73 号線とその他の区間の地権者、それぞれの割合は。</p> <p>②現在、町の災害対策事業の樹木伐採の目的、効果と課題は。</p> <p>③崖崩れなど災害時の国、県、市町村の責務役割と対応の内訳は。</p> <p>④これらの実情を踏まえ本地域に対する今後の町としての災害対策に関する施策の確立と公表を。</p>	町長 當山宏
8	1 番 宇榮原京一	1. 社会教育関係団体への支援の強化を。	<p>昨今、社会教育関係団体の組織力の低下や活動の充実不足が懸念されるが、次の項目について伺いたい。</p> <p>①町当局の定義する社会教育関係団体の名称と補助金は。</p> <p>②社会教育関係団体（各行政区など含む）の活動状況は。</p>	町長 當山宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
8	1 番 宇榮原京一	<p>2. 職員の仕事に対する熱意とモラルは。</p> <p>3. 野犬捕獲の対策を。</p>	<p>③町当局職員の社会教育関係団体への関わりや各行政区での活動は。</p> <p>④NPO やボランティア団体などが、生涯学習・社会教育のための公益に活動する社会教育関係団体と認められるものであれば、財政支援や助成ができないか。</p> <p>⑤町当局としてこれからの社会教育関係団体をどう考え支援していくのか。</p> <p>職員のより一層の資質の向上が求められ望まれています。機能分担が進み自己決定、自己責任の範囲も拡大し専門技術、技能も要求される時代になっており、住民サービスを基本とした業務の中で効率かつ効果的な行政運営をしなければなりません。職員の指導及び教育方法について次の事項を伺いたい。</p> <p>①職員の研修は何に基づいて行っているか。</p> <p>②研修の成果と効果は。</p> <p>③職員の勤務態度に対して町民からの苦情の実態は。また、どのように対応し改善しているか。</p> <p>嘉手納小学校近辺より北区児童公園近くにて、前々から野犬数匹が連なって出没していますが、人的被害が及ばないよう捕獲対策を。また、いまだ捕獲に至っていない理由と今後の対策は。</p>	<p>町長 當山宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>
9	1 4 番 田崎博美	1. 米軍用地の固定資産税について	<p>①嘉手納飛行場における平成17年度単価使用で賃貸料（100 万円 565 平方メートル）にかかる、17年度、18年度、24年度の税額及び民間地域（嘉手納エリア）の税額を示せ。</p> <p>②軍用地を所有している地主の所在地と町内外の件数、割合（16年、17</p>	<p>町長 當山宏</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
9	14番 田崎博美	<p>2. 前納報奨金制度について。</p> <p>3. 旅費及び費用弁償の支給方法について。</p>	<p>年、18年、25年) について明示せよ。</p> <p>③町が地方税法によらずに軍用地料による評価決定、課税、徴収を行ってきた理由、また開始時期について。</p> <p>①軍用地の固定資産税に対する報奨金の最低額と最高額(平成25年町内町外) について伺います。</p> <p>②制度の廃止、変更について当局は慎重になっているが、その理由についてお伺いします。</p> <p>①旅行者との契約はなく、条例第13条に基づき旅行者へ直接支給しているとのことですが条例第9条規定の趣旨が十分に担保できると考えているか伺います。</p> <p>②平成24年7月3日実施の東日本被災地行政視察研修時の不透明な旅費の支出について検証されたか伺います。</p> <p>③嘉手納町独自の議会議員及び事務局職員へ支出された県外旅費の取り扱い業者名及び件数、総額(平成23年度、平成24年度) について明示されたい。</p>	町長 當山宏
10	2番 古謝友義	1. 福祉行政の充実を。	<p>町役場身障者駐車場は、雨が降ったとき大変困っている。ぜひ役場玄関まで濡れないような工夫はできないか。また炎天下での駐車は車の室内が50度以上になり障害者の負担は相当なものになる。</p> <p>①身障者専用駐車場に屋根を付け玄関までの雨除けの工作物は造れないか。</p>	町長 當山宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
10	2番 古謝友義	2. 町民優先の行政を。 3. 平和なまちづくり。	<p>町道39号線は国道58号から水釜大木線へ進入する車両が優先で、町道直進車両はなかなか前へ進めないのが現状である。青信号は2～3台ですぐ変わってしまう。</p> <p>①青信号の時間を延ばすことはできないか。</p> <p>戦後68年が経過し、長い間待ち望んでいた字水釜戦没者慰霊碑がこの程完成しました。奥間偉功氏、真栄田双栄氏、幸地繁氏、三氏を中心に2年以上かけて名簿作成をやり今日に至りました。碑に刻印された名簿は戦争が原因で亡くなった45柱の方々です。建立の目的は戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に残す為です。</p> <p>①町が推進している平和行政、学習の一環として是非とも字水釜慰霊碑を利用してほしいが町としてどう思うか。</p>	町長 當山宏 教育長 比嘉秀勝
11	11番 知念隆	1. 町営住宅の入居について。	<p>①今年度の申し込数(各団地別)と継続居住の世帯数は。(屋良団地)</p> <p>②申込者のうち、本町に転居後1年未満の世帯数は。</p> <p>③連帯保証人の要件を、県外にいる親族も保証人として認められないか。</p> <p>④入居申し込みの受け付けを役場でもできないか。県住宅公社では距離の問題もあり、町民の利便性に欠ける。町民の立場になって対応を。</p> <p>⑤申し込み期間が11日間となっているが休日を含めると9日間しかない。申込期間を2週間以上にできないか。</p> <p>⑥世帯増になる屋良団地の管理体制(管理人)の予定は。</p>	町長 當山宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1 1	1 1 番 知念隆	<p>2. 町内の歩道などに花壇を活用した花のあるまちづくりについて。</p> <p>3. 防災対策について。</p>	<p>①現在、一括交付金を活用して県道74号沿いの東駐車場前に花木が植栽され華やいだ雰囲気があり町民に喜ばれている。一方、西浜区のサンエー前の通りにはコンクリートの花壇が設置されているが、植栽後、水やりができず、ほとんどの花木が枯れている。また、護岸沿いにも大きな花壇が設置されており、ソテツや花木があるが小雨や長い日照りにより枯れた状態になっている。これらの花壇を有効利用し町を花いっぱいのフラワータウンにしてはどうか。花のあるまちづくりの計画を。</p> <p>②花壇が設置されてある通りの町民に水かけ要請を。</p> <p>③花のあるまちづくりと維持管理に「かでな振興」の活用を。</p> <p>①25年9月4日に地震、津波を想定した沖縄県広域避難訓練が実施されるが、町としてどのような取り組みを考えているか。</p> <p>②津波の避難訓練に特化した西浜区の避難訓練の実施を。前回の避難訓練は西浜区民の参加者が少なかった。災害に対する区民の意識が薄れつつあることを危惧する。区民総参加の避難訓練が必要と思うが行政の対応策について伺う。</p> <p>③西浜区の自主防災組織団員に防災士資格の取得費助成を。</p>	町長 當山宏
1 2	4 番 奥間政秀	1. 人材育成基金の活用状況は。	<p>①助成事業補助対象の内容は。</p> <p>②過去5年間の実施状況は。</p> <p>③国費または県費で国内外への派遣は対象となるのか。</p> <p>④事業は町民に公平・公正に実施されて</p>	町長 當山宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1 2	4 番 奥間政秀	<p>2. 横浜ベイスターズ応援に対する取り組みについて。</p> <p>3. 広報かでな配布拡大を。</p> <p>4. 「しまくとぅば」の普及状況は。</p>	<p>いるか。</p> <p>①横浜ベイスターズ応援ツアーの目的は。</p> <p>②横浜ベイスターズ応援ツアー（県内・県外）の平成25年度までの応募者数、実施状況は。</p> <p>③事業は町民に公平・公正に実施されているか。</p> <p>① 現在の配布世帯数と部数は。</p> <p>② 町内企業（病院・金融機関・商工業関連事業所など）への配布状況は。</p> <p>③広報の市町村コンクールなどへの参加は。</p> <p>④議会だよりと共通して、題字などを町民から公募できないか。</p> <p>①沖縄県も積極的に普及について推薦しているが、本町の取り組み状況は。</p> <p>②教育委員会としても、児童生徒への普及促進を。</p>	<p>町長 當山宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>
1 3	5 番 新垣貴人	<p>1. 交通安全対策について。</p> <p>2. 住民税減税について。</p>	<p>町道39号線を西区コミュニティセンターから西浜区コミュニティセンターへ向かう際信号を通過するが、旧水釜交番横の停車帯に車両が停車し信号待ちをしていた場合、通行の妨げになる上に国道側から左折してくる車に対する安全確認ができない。その状況の改善策を提案する。旧水釜交番横の停止線をなくし亀島アパート横をその信号に対する停止線とすることができないか。</p> <p>①町民の経済的負担の軽減を図るべく住民税の10パーセント減税を実施できないか。</p> <p>②この減税を実施した場合、どの程度税</p>	<p>町長 當山宏</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1 3	5 番 新垣貴人		<p>収減が見込まれるか。</p> <p>③この減税を実施した場合、国・県からの交付税・交付金・補助金などにどのような影響が想定されるか。</p>	町長 當山宏
1 4	1 3 番 奥間常明	<p>1. 嘉手納バイパス海上案の復活について伺いたい。</p> <p>2. 告別式・正月の慣習の見直しについて。</p>	<p>町民が重大な関心をもっている嘉手納バイパス問題で、南部国道事務所側から町当局へ「陸上案断念」「海上案復活」の連絡が入ったというが、次の点について伺いたい。</p> <p>①陸上案断念についての経緯は。</p> <p>②当初の海上案では嘉手納のメリットは沖合理め立て部分の用地を一部町に無償譲渡する程度で殆どがデメリットと受け止めざるを得なかったが今後の話し合いでどのような姿勢で臨まれていく考えか。</p> <p>③これまでの海上案予定ルート地域の住民とのコンセンサス及び町全体としての総合計画にも大きく関わってくるものとするか。</p> <p>④北谷町側、読谷村側について進捗状況は。</p> <p>⑤現在の58号線、砂辺から嘉手納經由読谷ルートは、以前とは違い線形変更、道路拡張などの改修工事で国が示す通行状況とは異なる感がするが果たしてバイパスの必要性はあるのか伺いたい。</p> <p>⑥国は水釜大木線の渋滞解消を建設理由の一つに掲げているが何らかの通行規制を設けることにより緩和されると思うが町としての見解を伺いたい。</p> <p>沖縄県民は、長い歴史の中で祖先崇拜、融和の精神、相互扶助の精神は他県</p>	町長 當山宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
14	13番 奥間常明		に類を見ない程強いものがあるが、こと冠婚葬祭についても根強い。昨今、町民から「告別式の会葬御礼の廃止」「正月の年始まわりの自粛」を求める声をよく耳にするが町として各自治会と連携を図って町民アンケートなり、町民の意識調査を行って「新生活実践運動」の見直しとその実施に向けた取り組みを行ってみてはどうか。	町長 當山宏
15	16番 德里直樹	<p>1. 地球温暖化対策への取り組みは。</p> <p>2. エネルギー政策への推進を。</p>	<p>第1次嘉手納町地球温暖化防止実行計画の取り組み状況について伺います。</p> <p>①太陽光発電等の再生可能エネルギーの導入状況は。</p> <p>②施設設備の改善等の進捗状況は。</p> <p>③物品購入等の状況は。</p> <p>④その他の取り組みへの進捗状況は。</p> <p>⑤推進、点検体制及び進捗状況の公表は。</p> <p>エネルギー政策について本町の見解を伺います。</p> <p>①町民や事業者などへ省エネルギー対策の普及活動は。</p> <p>②再生可能エネルギー導入の支援、助成制度は図れないか。</p> <p>③再生可能エネルギー利用拡大に公共施設（庁舎）などへ太陽光発電の設置は図れないか。</p>	<p>町長 當山宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>